



ひさやままち
久山町

こども計画

【ダイジェスト^{ばん}版】



れいわ
令和7年3月
久山町

久山町こども計画って何ですか？

久山町こども計画は、久山町で育つこどもや若者たちが自分らしく、健康に安心して暮らせるようにするための計画です。

この計画を進めていくことで、こどもや若者たちが自分の夢や希望を持ち、それが叶えられるよう、町全体でサポートする環境を作っていくことを目指していきます。

期間 令和7年度から令和11年度まで（5年間）

アンケート調査からわかったこと

こども・若者の意見

1 学習や進学に対する支援について

学習や進学に対する支援は

お金を心配することなく学べるような支援を望む回答が多い

【これからすべきこと】

- 希望している進路を選ぶように学習や進学への支援をする

2 不安や悩み、孤独感などの解消について

孤独を感じる割合は

小学生から中学生にかけて 増加

【これからすべきこと】

- 窓口を知ってもらい、相談しやすくする
- 地域に居場所を増やす

子育て中の保護者の意見

3 子育てと仕事の両立について

両立するため、職場に期待していることは

こどもが病気やけがをしたときに休みやすいこと

【これからすべきこと】

- 働きながら子育て支援サービスを利用しやすいようにする

4 子育てしやすい地域づくりについて

アンケートの回答で多かった意見は

- 安心してこどもを病院に連れていけること
- こどもと出かけやすく、楽しめる場所を増やすこと

【これからすべきこと】

- 経済的な支援をする
- 安全に遊べる場を整える
- 地域での交流の場づくり

久山町こども計画で大事にしていること^{だいじ}

▼ 目指す姿^{すがた}（基本理念^{きほんりねん}）

すべてのこどもや若者が、自分らしく大事にされ、^{しあわ}幸^{しあわ}せに暮らせるように、地域のみんなでこどもを育てます。そして、こどもも大人もみんなが^{かがや}輝^{かがや}けることを大事にしていきます。

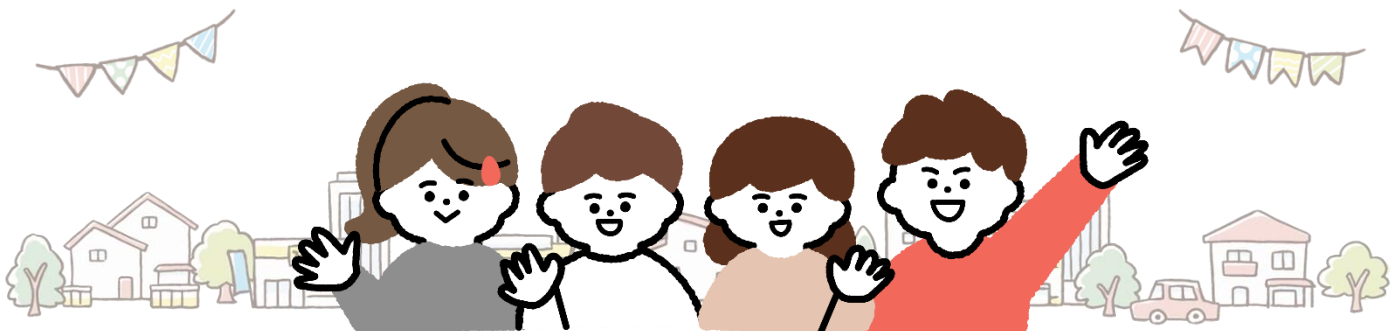
^{そだ}みんなで育て ^{かがや}みんなが輝く ひさやまのわ

ぐたいてき 具体的なとりくみ

久山町がめざすまちを実現するための5つの^{もくひょう}目標^{もくひょう}にむけて、さまざまなとりくみをします。

▼ 5つの目標（久山町が目指す姿になるために目標^きを決めています）

- 1 こどもの^{けんり}権利^{まも}を守ります
- 2 こどもの^{すこ}健^{せいちょう}やかな成^{ささ}長^{ささ}を支えています
- 3 こども・若者が自立した大人になれるように^{おうえん}応援^{おうえん}します
- 4 こども・若者が自分らしく安心して生活できるよう支えます
- 5 子育てしやすいまちをつくります



目標1 こどもの権利を守ります

- (1) こどもの権利を多くの人に知ってもらいます。
- (2) こどもの権利を守るために、相談場所や意見を言う場をつくります。

たと 例えば

- 町の広報やイベントなどでこどもが持っている大切な権利についてお知らせしたり、人権の勉強会などを行ったりします。
- こどもが困ったときに相談できる電話や手紙の窓口を、お知らせしたり、こどもたちが自分の意見を言える場を作ったりします。

目標2 こどもの健やかな成長を支えていきます

- (1) 赤ちゃんとお母さんの心や体の健康をサポートしていきます。
- (2) 安心して保育園や幼稚園で過ごせるように環境を整えます。
- (3) こどもが安心して過ごし楽しく学べる学校の環境を整えます。
- (4) こどもや、子育て中の保護者が悩んでいること・困っていることを相談できるようにします。

例えば

- お母さんと赤ちゃんの健康を守るために、健康診断や相談など様々なサービスを行います。
- 働く保護者が、保育園や幼稚園をより利用しやすくなるようにし、病気や障がいのあるこどもも、みんなが安心して過ごせるようにします。
- 学校の設備を充実させて、地域の方とも協力して学校をよくしていきます。
- こどもや保護者が困ったときに相談できる場所を用意し、相談員が学校を巡回して、こどもたちの問題を早く解決できるようにします。

目標3 こども・若者が自立した大人になれるように応援します

- (1) こどもたちの豊かな心と身体を育てていきます。
- (2) こども・若者が社会を生き抜く力を身につけられるよう、様々な学びや活動の場を作ります。
- (3) これから親になっていく人たちを応援します。

例えば

- こどもが町の歴史や文化財にふれる機会を増やし、久山町を好きになる気持ちを育てます。
- 幼稚園、保育所、小中学校でALT（外国人講師）による英語活動を行い、グローバルな視点で活躍できる大人を育てます。
- 中学生が幼稚園、保育所などで小さいこどもたちと触れ合ったり、子育てについて学んだりする場を作ります。

目標4 こども・若者が自分らしく安心して生活できるよう支えます

- (1) こども・若者が様々な遊びや体験、活躍ができる場をつくります。
- (2) 安心して過ごせる居場所づくりを行っていきます。
- (3) みんなが安心して学校に通うことができるようサポートします。
- (4) 生活するためのお金に困っている家庭をサポートします。
- (5) ひとりで子育て中の保護者をサポートします。
- (6) 障がいや病気で特別なお手伝いが必要なこどもや家庭を支えます。
- (7) こどもが暴力を振るわれたり、心を傷つけられたりされることから守ります。また、家族のお世話で大変なこどもを支えます。

(8) こどもや若者を事故や犯罪などから守り、また、自ら命を落とすことがないように、安心安全に過ごせるまちをつくります。

例えば

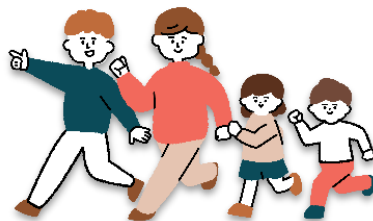
- 地域の人たちと協力して、こどもたちが放課後や週末に安心して過ごせる場所を作ります。
- 学校や専門家の人と協力して、こどもやその家庭の悩みや困りごとを解決できるようにしていきます。
- こどもたちが事故や犯罪に巻き込まれないよう、地域で見守りやパトロールをしたり、こどもたちへの講習会を行ったりしていきます。

目標5 子育てしやすいまちをつくります

- (1) 安心して子育てができるように、地域の環境をよりよくします。
- (2) 子育ての負担が少なくなるように様々なサービスを行います。
- (3) 仕事をしながら子育て中の保護者をサポートします。
- (4) 子育てに関係するお金の負担が少なくなるようサポートします。

例えば

- 久山町総合グラウンド公園をこどもから大人まで様々な世代が交流し楽しめる場になるようリニューアルします。
- 家事や子育てに不安や負担を感じていたり、妊娠中の人がいったりする家庭に、ヘルパーが訪問して家事や育児のお手伝いをします。
- こどもが病院にかかったり、入院したりしたときのお金を町が一部負担します。



子育てなどに関する相談窓口

妊娠・出産、子育てや家庭のことなどについて不安や悩みなどがあるとき、気軽に相談してください。

相談内容	相談先
こどもやその家庭に関する総合的な相談	こそだテラス（役場福祉課内） TEL 070-3173-8673
妊娠、出産、こどもの健康や発達の相談	こそだテラスlittle（ヘルスC&Cセンター内） TEL 092-976-3377
24時間、365日対応の相談	福岡児童相談所 TEL 092-586-0023

こどものための相談窓口

おうちや学校のことで困っていることや悩みごとなどがあるとき、いつでも相談してください。

相談内容	相談先
町の相談員がおはなしを聞きます。	久山町こども相談 TEL 070-3173-8673
24時間電話相談を受け付けています。	子どもホットライン 24 TEL 0948-25-3434
家族関係の悩みをLINEで相談できます。	親子のための相談 LINE 友だち登録はこちら → 

ひみつは守ります。安心して話してください。



久山町こども計画【ダイジェスト版】

令和7年3月



はっこう

発行 久山町

へんしゅう

編集 久山町 福祉課 子育て支援係

がかり

こども計画について
くわ
詳しくはこちら

〒811-2592 ふくおかけんかすやぐん 福岡県糟屋郡久山町大字久原3632 番地 おおあざくばら

TEL : 092-976-1111 / FAX : 092-976-2463

E-MAIL : fukushi@town.hisayama.fukuoka.jp

